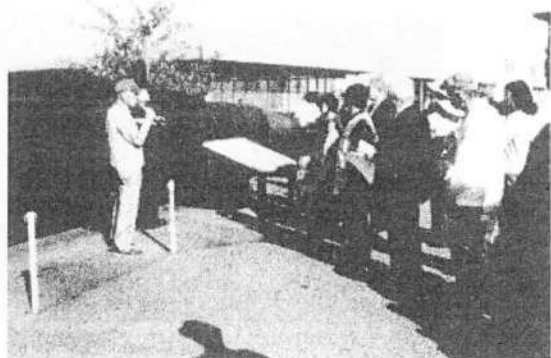


謝しながら、会  
がスタートい  
たしました。

まずは、自然  
公園指導員の  
藤本正明先生  
による講演で  
す。「瀬戸内の  
未来を拓くア  
ワサンゴ」〜周  
防大島沖に群  
生するニホン



アワサンゴにける夢」と題して、映像をもとに  
ニホンアワサンゴを中心とした調査・保全やそれ  
を活用した地域振興の様子を熱く語られました。

周防大島に群生するアワサンゴについては、地  
元においても知らないことが多く、それに瀬戸内の  
海はきれいだと思っけていても、ゴミやヘドロによ  
り環境を阻害されていることには改めて驚きま  
した。

また、『エコツアー』や『歴史のロマンを訪ね  
る旅』などアワサンゴの存在を広めるだけでな  
く、活用する試みもあることも知りました。

続いで総会は、活発な意見が出て盛り上がり  
ました。最後に「ふるさと」を歌い、皆様と声を  
合わせたことで、心がほんのり一つになったこと  
を実感して総会を閉じました。

遠く、下関や長門・山口から駆けつけてくだ

さった皆様、昨年のお礼にと連れだつて来てくだ  
さった宇部地区の皆様、「手伝うことがあつたら  
やるよ。」と、声をかけてくださった近隣地区の  
皆様、お忙しい中参加されたすべての皆様に感謝  
いたします。会員の皆様の年齢を感じさせないは  
つらつさ刺激を受け、元気をいただきました。

なお、今回不参加の方々からも、ご自分の体調  
のことや近況について、また、激励のお言葉など  
ご丁寧な返信をいただきました。

今回、二地区同士のつながりはもちろん、会員  
の皆様との温かい「絆」を強く感じました。あり  
がとうございました。次の出会いを楽しみにして  
おります。

## 広島県

### 小さな旅「旅情にふれて」

県退教研修旅行参加者

深み行く晩秋、紅葉す

る落葉樹に囲まれ、水清

き水内川に面した、のど

かな閑静な、広島市の奥

座敷の湯来温泉、「湯来

ロッジ」に二泊して、広島

支部を中心にした県退職

教頭会の「小さな旅」に



参加した。

叙勲福利厚生委員会のお世話で、心を許しての融  
和と親睦を深め、佳きふれあいの旅となった。重要懸  
案の組織改革の件や女性委員会の発足の事、平素の  
数多い思いの語らいで、出合いの酒、愛の酒、一泊の別  
れ酒を酌み交わして、健康保持を誓う。こんな有意義  
な旅は、今まであつたかと思う。

手軽な「小さな旅」であっても、さわやかな秋の新  
鮮な空気を味わい、気軽に、自然の中で、浪費せず満  
喫した。旅情豊かな心で、季節の風を感じ、楽しんだ  
のではないかと思う。

温泉の大浴場で疲れ  
を癒した寛ぎの時間を  
楽しんだ。上品に盛り付  
けられた逸品、幸福美味  
の数々の懐石料理。落ち  
着いた雰囲気居室、清  
流の華と山の幸との出  
会いを深く感じた。

今後の旅も、旅行社に  
振り回されず、長い退職

教頭会の歴史の本来の姿、目的を忘れかけた時、会員  
相互が求めて、数多い参加者を願いたい。会則第3条  
や第4条の1、2を求めてやまない。

次会の「新春語ろう会」の集いで、健康な姿で再会  
の約束。無事、好天に恵まれ終了したことを参加者は、  
有り難く感謝したいものである。旅こそ最高の絆であ  
り、人生の財産ではないだろうか。



○ ありがとう 五文字で結ぶ  
旅終えて

○ 紅葉の 風情楽しむ  
旅きずな

○ 一字ずつ 思い出浮かぶ  
原稿かな

○ こんな時が あつたらよいと  
旅想い

平成26年度研修旅行 五島列島

広島支部企画

9月10・11日、二泊二日の研修旅行。

目的の地は、長崎県五島市福江島。読売旅行会のツアー旅行に参加した。

初日、長崎港からジェットフォイルで二時間強の船旅。福江島到着後、「五島ふるさとガイドの会」の方が手分けして地元史跡案内をしてくれた。

大火に見舞われた商店街、幕末に築城された日本最後の城「石田城跡」、伊能忠敬の足跡の記念碑など。丁寧で熱心な説明に触れ、旅の疲れも吹き飛んだ。

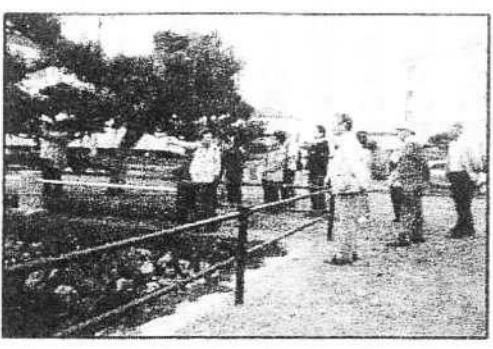
二日目も地元ガイドの案内で、バスによる島内観光であった。鬼岳。点在する教会。大瀬崎断崖。高浜ビーチ。遣唐使ふるさと館。焼酎の酒蔵見学。

五島は離島だが、万葉集にその名が登場するほど古来

重要視されてきた海上交通の要衝の地。その地に生きる人々の誇りと郷土愛を感じた。新しいメンバーとも絆を深めた。感謝欄筆。



この石田城の城壁の中に、県立五島高校の美術館、博物館がある。



石田城北の丸跡付近のお濠。ガイドの説明を聞くメンバー。城は海防のための数少ない海城で、直接、船が出入りできた。

長崎県

私の生きがい

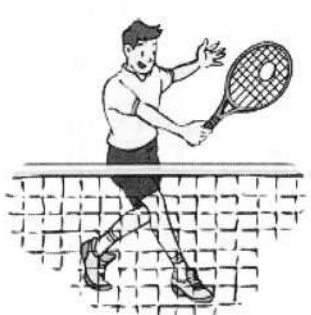
佐世保支部 谷村 正幸

「文の林をわけてこそ 新たな夜の道も知られる」これは私が現役の時「明治天皇」という本を読んだ時に、表紙の裏に書かれた明治天皇のお言葉である。すなわち私の生きがいのひとつは読書なのである。図書館に通いながら数冊の本を借りてくる。一日四時間位は読み続けている事が多い。文の林の中に入り込んでいき、何か有益になつているのか判らないままにあらゆる小説を読んでいる。

次の生きがいは「火曜会」というテニスクラブに入会した事である。毎週火曜日と金曜日が練習日である。このテニスクラブは四三年間継続していると聞いておどろいています。

会長は八七歳の女性で、現在まで導いてこられた努力に対して全く感服しています。市よりスポーツ功労賞を頂かれたそうです。女学校時代からテニスを始められ、技術もすばらしいものを持つておられます。

今でもマイカーで五十分かかってテニスコートに来られる。テニスにかけられる情熱にメンバーはついてこられたのだと感銘を受けながら、私もすばらしいク



ラブに入会したと日々練習に取り組んでいます。

集団生活を通して楽しく語り合い、笑い合いながら過ごすこの時間は私の唯一の生きがいを感じると思います。心がいやされる場である。この会に所属している限り認知症と友だちになることはまずないだろう。

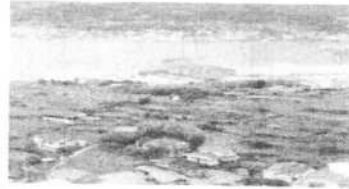
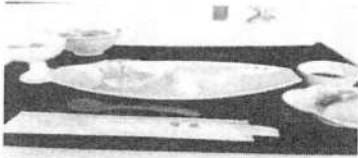
## 「退職後は、縁結びお助け隊」

諫早支部 草野 由理

退職後もうすぐ四年経ちます。現在、再任用で諫早市立大草小学校に勤務しています。友達からは、「まだ稼ぐの？」と言われながら、

「お金が大好きなの。」と言いつつ、楽しく働かせてもらっています。午前中だけ出勤なので、午後は録画したテレビを見たり、図書館の本やDVDを借りて鑑賞したり、

趣味を楽しんだり、友達とランチをしたりと、今までできなかったことを思う存分できる贅沢な日々を過ごしていました。しかし、今年の九月頃突然両ひざに痛みが来て動くのに不自由を感じました。今までのように贅沢な時間を潰すことは、健康のためにも良



くないということに気づきました。このままでは早く寝たきりになるかもしれないと思いました。退職して自由に時間を使える身になったのに、ゆとりの時間を有意義に使わなければもったいないと気持ちになってきました。

ちょうどその時、「婚活お助け隊募集」のチラシが目につき読んでみると、長崎県子どもみらい課主催の、若い人達の婚活を手助けするというボランティアの募集でした。その後「縁結びお助け隊」と名前が変更になっていました。私は若い頃から独身の男女のために、お見合いや紹介することを趣味にしていました。いわゆる「お節介おばさん」みたいなものです。今まで何組か結婚までさせたことがあります。人が喜ぶ姿をみて、自分も大きな喜びがありました。しかし、自分一人の力ではデータが少なく限界を感じていました。そんな時に、チラシを読んで「これこそは私にぴったりのボランティアだ。」と思い、すぐ募集しました。最初研修があり説明を受け、登録を申し込みと県知事の委任状をもらいました。縁結びお助け隊の名前と顔写真と連絡先のチラシは、あちこちの市町村の役場などに置いてもらっています。それを読んで人から問い合わせの電話やメールで連絡があり、相談を受けています。この前、他のお助け隊の方々との情報交換会もあり、他の独身者の方々を教えていただき、自分が持っているデータと比べて紹介ができそうです。

何もしないと、また「食っちゃ寝」の生活を送

りそうなので、この世に生まれて来た感謝を込めて、残りの人生を、少しでも世間に恩返ししたいと思います。退職後もまだまだ誰かの役に立てることがあることは、自分にとって喜びであり元気の源です。長崎県の未来のために、日本の少子化を少しでも食い止めるために、微力ながら「縁結びお助け隊」の活動をしていきたいと思っています。

## 日々穏やかに

長崎西彼支部 田中 みち代

退職して七年を終えようとしている。一年一年が矢のように早く過ぎていく感じがする。

女性の生活年齢は七四歳だそうだ。生活年齢とは一人で人様の助けを借りずに生活できる年齢とのことだと聞く。私は現在六七歳だからもうしばらくは大丈夫だと思う。

さて、退職後新たに始めたことはスポーツジム通いと生け花教室通いだ。スポーツジムは目標達成したので止めたが、生け花教室には通いつづけている。月三回の教室で、花と向き合い、花に癒され、仲間と楽しく過ごしている。我が家にはいつも生花が飾られ、「きれいだ」と一人満足している。習っているうちにたくさん花や木に出会う。花や木の名前も日本のものやら外来のものやら様々で覚えるのに一苦労している。だいたい毎年同じ月には同じような花材が準備されるが、それでも毎回ノートやテキストを見ないと名前が出